

いのちを守る 住まいの耐震

■宮城沖地震(昭和53年)の経験から81年(昭和56年6月施行)に建築基準法が改正され、新耐震基準がスタートしました。この改正以前は耐力壁や筋交いの取り付け義務がまったくなく、現場の職人の腕に任されている状態でした。この改正により耐力壁や筋交いの設置が義務付けられ、図面にも明記しなければならなくなりました。しかし、その配置バランスや取り付け方は現場サイドに任せられました。

そして、95年に起きた阪神・淡路大震災で、81年(昭和56年6月施行)の改正以降に建てられた住宅にも被害が出たのを受け、00年(平成12年)に建築基準法の大幅改正が行われました。

この改正で耐力壁をバランスよく配置することや、筋交いなどの取付は釘打ちではなく補強金物での取り付けが義務付けられました。

■建物の工法で特に耐震性に優れているのは、建物全体が一体化構造となっているツーバイフォー工法(箱型6面体構造)や木質系プレハブ住宅です。日本の在来工法である木造住宅(在来軸組み工法)はその耐震性が設計や職人の腕に非常に左右されやすい面があります。

最近では日本の木造住宅の良さと、ツーバイフォー住宅の強さを合体させた新工法も出てきています。

■耐震性を高めるには、外壁や室内壁の量とバランス、そして屋根や外壁の仕上材の選択です。

壁がすべての方向にバランスよく配置されていることが重要です。極端に大きな部屋は壁が少なくなるため構造的な配慮が必要です。

また、家全体の重量が重いと地震時に、より大きな力が加速度的に加わり揺れも大きくなります。

阪神大震災以降、軽量瓦の採用や外壁サイディングなども工夫されています。

■わが家を簡単チェック!!

(建築防災協会編集資料から抜粋)

国土交通省では、我が家の危険度がどのくらいなのかを簡単に調べる方法をホームページで公開しています。正確な判定には専門家の診断が必要ですが、建築した年月や間取り、増改築の状況などから木造一戸建ての耐震性について、ある程度推定することができます。

次の6つの質問に当てはまるものにチェックを入れてみましょう

当てはまるものがない場合は、飛ばして次の問いへ行き、複数当てはまる場合は数字の小さい方を1つだけチェックしましょう。

《チェックの結果》

- ・ほとんどが3の場合は、ひとまず安心と考えてよいでしょう。
- ・一つでも1があったり、2が複数ある場合には問題ありと考えた方がよいでしょう。
- ・ほとんどが1の場合は非常に問題ありと判断できます。専門家のアドバイスを受けられた方がよいでしょう。

A 建てた時期は？ (注)下記期日は建築確認申請の許可日です)	
<input type="checkbox"/> 1981年(昭和56年)5月以前	1
<input type="checkbox"/> 1981年(昭和56年)6月～2000年(平成12年)5月	2
<input type="checkbox"/> 2000年(平成12年)6月以降～	3

B 建物の構造は？	
<input type="checkbox"/> 在来軸組み工法(木造)である	2
<input type="checkbox"/> ツーバイフォー工法である	3
<input type="checkbox"/> プレハブ工法である	3
C 壁の配置や間取りは？	
<input type="checkbox"/> 1階に約20帖以上のリビングや和室がある (襖や間仕切りを外すと約20帖以上になる場合も含む)	1
<input type="checkbox"/> 縁側がある、または外壁の一面のほとんどが窓になっている	1
<input type="checkbox"/> 間口が狭く、その面が玄関・車庫・店舗などで占められ壁が少ない	1
<input type="checkbox"/> 1階に小さな洋間がたくさんある	2
<input type="checkbox"/> 建物の角には、すべてL字型に壁がある	3
<input type="checkbox"/> 1階のすべての外壁面に壁が多く、窓が少ない	3
D 屋根と壁の材質は？	
<input type="checkbox"/> 屋根は瓦で、外壁を含むほとんどの壁が土壁	1
<input type="checkbox"/> 屋根は瓦で、部屋の壁は和室のみ土壁、他は化粧合板などで、外壁はモルタル塗り	2
<input type="checkbox"/> 屋根はスレートやトタン・ガルバニウム鋼板で、部屋の壁は和室のみ土壁、その他の内壁は化粧合板など、外壁はモルタル塗り	2
<input type="checkbox"/> 屋根はスレートやトタン・ガルバニウム鋼板で、部屋の壁のすべてが化粧合板やクロス貼、外壁はサイディング	3
E 増改築・リフォームの有無	
<input type="checkbox"/> 1階の壁をほとんど増やさずに、2階に増築した	1
<input type="checkbox"/> リフォームで壁を撤去したり窓を作ったりした	1
<input type="checkbox"/> リフォームで吹き抜けを作った	1
<input type="checkbox"/> リフォームで壁を増やした	3
F メンテナンス状況は？	
<input type="checkbox"/> 建てて10年以上経つが、これまでメンテナンスしたことがない	1
<input type="checkbox"/> シロアリ被害がある、又はあった	1
<input type="checkbox"/> 水回りの木材が腐っている	1
<input type="checkbox"/> 外壁にヒビが入っている	1
<input type="checkbox"/> 定期的に点検し、修理してもらってる	3